

プレスリリース
PRESS RELEASE
2024/12/6

アーツ前橋
ARTS MAEBASHI

はじまりの感覚

Beginning Awareness

2025年1月25日（土）～3月23日（日）



山城大督《風をたべる、光をのむ》2019年 撮影：山地憲太



概要

このたびアーツ前橋では、企画展「はじまりの感覚」を開催いたします。

芸術作品を鑑賞するという行為は、多くの場合「みる」ことが基本です。しかし、鑑賞することは視覚だけで感じるものではありません。わたしたちは、それぞれが異なる背丈、視力、身体で鑑賞しており、実際には目で「みる」だけでなく、耳で「きく」、手で「さわる」、足で「あるく」、時には「すわる」といった多様な行為がつながって鑑賞していることに気づくでしょう。

本展覧会では、アーツ前橋と交流のあるアーティスト—三輪途道、山極満博、山城大督—の協力を得て、“鑑賞体験”や“感覚”について意見を重ねて企画しました。各アーティストの新作・近作に、アーツ前橋の収蔵作品を加えて展示します。

初めて感じる戸惑い、小さな違和感、曖昧な記憶が呼び覚まされる瞬間—そんな体験を通じて、本展で新たな気づきに出会う旅に出かけてみませんか。

開催概要

- 【展覧会名】アーツ前橋企画展「はじまりの感覚」
- 【会 期】令和7年1月25日（土）～3月23日（日） 50日間
- 【会 場】アーツ前橋 地下ギャラリー
- 【開館時間】午前10時～午後6時（入場は午後5時30分まで）
- 【休 館 日】水曜日
- 【観 覧 料】一般600円／学生・65歳以上・団体（10名以上）400円／高校生以下無料
※障害者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1名は無料
※2月8日（土）、3月8日（土）は、「多様な学びの日」のため無料
- 【主 催】アーツ前橋
- 【協 力】ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会
- 【後 援】上毛新聞社、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばし CITY エフエム、
前橋商工会議所

本展の見どころ

鑑賞体験をひろげる展覧会

山城大督が手がける展示空間では、オブジェクトが点在する中に映像作品が映し出され、打楽器や鐘の音、ハミングや歌声が響き渡ります。鑑賞者は座ったり、寝転んだりしながら、聞こえてくる音に耳を傾け、映像やオブジェクトをじっくりと見ることができます。この作品は、音に色を感じたり、形に味を感じたりする「共感覚」をテーマにしています。

会期中には関連イベントとして、音楽を担当した角銅真実による演奏会も開催します。

谷川俊太郎と三輪途道による詩画集の触察板を展示

詩人・谷川俊太郎の詩と彫刻家・三輪途道の作品からなる詩画集『かべとじめん』を、視覚に障がいのある方にも楽しんでいただけるよう、三輪の原画を触れて鑑賞できる「触察板」を制作しました。みえる方は文章を読みながら、みえない方は読み上げられる言葉に耳を傾けながら、指先でゆっくり触れることで作品を感じることができます。

「これって作品？」という気持ちに出会う

山極満博は、アーツ前橋の開館時に館内外に3点の作品を設置しました。このたび、開館当初から設置されていた作品の一部をリニューアルします。さらに「こんなところに!？」と思うような意外な場所にも新たな作品が登場します。山極の作品は、「みる」という行為を起点に、私たちの知覚や認識の仕組みについて深く考えさせられるものばかりです。人間以外の視点や視線を感じさせる作品、思わずクスッと笑ってしまうユーモアに満ちた作品など、多彩なアプローチで、日常の中で見過ごしがちな感覚や問いを呼び覚まし、鑑賞者に新しい発見や気づきをもたらします。

市内各所で連携した展覧会を開催

本展にあわせ、市内各所では「ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会」主催による4つの展覧会が開催されます。本委員会は、障がいの有無を問わず、誰もが芸術鑑賞を楽しめる環境づくりを目指して活動しています。地元企業や大学、図書館、美術館などと協力し、展覧会のほか、講演会やワークショップなど多彩なプログラムを展開しており、アーツ前橋もその取り組みに参加しています。ぜひ、会場を巡りながら、多様な表現に触れてください。

同時開催

- 【展覧会名】 MUJI for Public Space in Maebashi
「うすい店」展
－無印良品と DDAA LAB が考える、建築プロセスのハッカビリティ－
- 【会 期】 令和 7 年 1 月 25 日（土）～3 月 23 日（日） 50 日間
- 【休 館 日】 水曜日
- 【会 場】 アーツ前橋 1F ギャラリー
- 【観 覧 料】 無料

プレスプレビュー

- 【期 日】 令和 7 年 1 月 24 日（金）
- 【時 間】 14:00～18:00（※最終入場時間は 17:30）
※「うすい店」展と同時開催します。
※出品作家と担当学芸員が作品を紹介します。
参加ご希望の方は、以下 URL もしくは QR コードからお申込みください。
- <https://logoform.jp/form/dWZu/835446>



関連イベント

（1）演奏会「音をみる」

山城大督の本展出品作の音楽を担当した角銅真実による演奏会です。

- 【日 時】 2 月 22 日（土）午後 3 時～午後 4 時
- 【出 演】 角銅真実（音楽家／打楽器奏者）
- 【会 場】 前橋市中央公民館ホール
- 【定 員】 100 名（事前申込）
- 【参加費】 無料 ※要観覧券
- 【申込方法】 アーツ前橋ウェブサイトの専用フォームからお申込みください
（※1 月 25 日午前 10 時より受付開始）

（2）さわっておしゃべりアートデイズ

ボランティアとともに、三輪途道と谷川俊太郎による詩画集「かべとじめん」をおしゃべりしながら鑑賞するプログラム。障がいの有無に関わらず、誰でも参加可。所要時間約 40 分。

- 【日 時】2月15日(土)、2月25日(火)、3月1日(土)、3月18日(火)
午前11時～、午後1時～、午後3時～
- 【会 場】地下ギャラリー
- 【定 員】各回2組(事前申込)
- 【参加費】無料 ※要観覧券
- 【その他】午前11時からの回は、みえない人、みえにくい人を優先
- 【申込方法】アーツ前橋ウェブサイトの専用フォームからお申込みください

(3) おしゃべりアートデイズ

アーツナビゲーターとともに、気づいたことや感じたことなどおしゃべりしながら鑑賞するプログラム。展示中の2作品を鑑賞します。所要時間約40分。

- 【日 時】2月15日(土)午後2時～、
3月14日(金)、15日(土)午前11時～、午後2時～
- 【会 場】地下ギャラリー
- 【定 員】各回5名程度(事前申込)
- 【参加費】無料 ※要観覧券
- 【申込方法】アーツ前橋ウェブサイトの専用フォームからお申込みください

(4) みんなとつながる上毛かるた 体験会

- 【日 時】2月15日(土)午前11時～午後4時
- 【会 場】交流スペース
- 【定 員】どなたでも(未就学児は保護者同伴)
- 【参加費】無料
- 【協 力】ミルミルつながるプロジェクト
(一般社団法人メノキ+株式会社ジーンズ 地域共生事業部)

(5) 学芸員によるギャラリートーク

- 【日 時】2月9日(日)、3月6日(木)午後2時～午後3時
- 【会 場】地下ギャラリー
- 【定 員】どなたでも(未就学児は保護者同伴)
- 【参加費】無料 ※要観覧券

※イベントの内容は変更になる場合があります。下記の展覧会ホームページで最新情報をご確認ください。

<https://www.artsmaebashi.jp/?p=21013>

作品画像

【1】



【2】



【3】



【4】



【5】



【6】



【7】



広報用図版

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。

ご希望の場合は、こちらの URL からお申込みください。

<https://logoform.jp/form/dWZu/835437>

※お申込み後に、ダウンロード用の URL と ID・PASS をお送りします。



記事掲載についてのお願い

※掲載にあたっては、展覧会名と会期を表記してください。

※画像等を掲載する場合は、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。

※掲載記事や VTR は、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。

※取材及び収録等の際は、必ず事前にお問い合わせください。

※画像の使用は本展覧会の広報目的に限り、個人ブログ等への掲載や鑑賞等を目的とする場合には提供できません。

番号	キャプション・クレジット
【1】	山城大督《風をたべる、光をのむ》2019年 作家蔵 撮影：山地憲太
【2】	三輪途道《沈黙の犬》2024年 作家蔵
【3】	三輪途道《けんぞく家族—リュウ吉》展示風景 2023年
【4】	小野田賢三《聞こえる？》2013年 アーツ前橋蔵
【5】	山極満博《一瞬と瞬間》2025年 作家蔵
【6】	山極満博《ちいさなおとしもの》2013年 アーツ前橋コミッションワーク
【7】	アーツ前橋企画展「はじまりの感覚」展 メインヴィジュアル

お問い合わせ

アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課

担当：上田(広報担当)、辻・東(学芸担当)

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL：027-230-1144 FAX：027-232-2016

URL：https://www.artismaebashi.jp/

Email：press@city.maebashi.gunma.jp

交通案内

[公共交通機関]

JR 前橋駅から徒歩約 10 分

上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約 5 分

JR 高崎駅から西口 1 番のりばから路線バスに乗車（前橋駅前行）約 35 分 「本町」下車、徒歩約 2 分

JR 渋川駅から駅前 1 番のりばから路線バスに乗車（前橋駅行）約 40 分 「本町」下車、徒歩約 2 分

[自動車]

関越自動車道 前橋 IC から車で約 15 分

※**P**マークの駐車場のご利用に関しては、駐車券に 4 時間無料の割引処理をいたします。



連携企画

「みる」「きく」「さわる」感じるアート展

「はじまりの感覚」展にあわせて、市内各所では障がいの有無にかかわらず、誰もが芸術鑑賞を楽しめる環境づくりを目指す「ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会」主催による4つの展覧会が開催されます。

(1) 樹々のこえ・森のカタチ

「こ・ふあん」で表現活動を行っている障がいのある人たちの作品を展示

【主催】株式会社ヤマト

ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会

【協力】群馬県障害者芸術文化活動支援センター こ・ふあん

【会期】2025年1月24日(金)～2月21日(金) ※日祝と2/15(土)は休館

【会場】株式会社ヤマト 本社1階ギャラリーホール

群馬県前橋市古市町118 TEL 027-290-1800 (代)

(2) みつめて、手にして、ほほえんで

群馬県内の障がい者施設などで表現活動が続ける人たちの作品展示およびグッズ販売

【主催】ノイエス朝日

【協力】群馬県障害者芸術文化活動支援センター こ・ふあん

【会期】2025年2月8日(土)～2月16日(日) ※会期中は休日なし

【会場】ノイエス朝日

群馬県前橋市元総社町73-5 TEL 027-255-3434

(3) 表現とわたしたち—群馬県障害者芸術文化活動支援センター こ・ふあんと新たにアート活動に取り組む事業所から—

群馬県内の障害者施設などで表現が続ける人たちの作品展示および販売

【主催】群馬県障害者芸術文化活動支援センター こ・ふあん

【期間】2025年2月18日(火)～2月28日(金)

【会場】群馬県社会福祉総合センター 1階ロビー

群馬県前橋市新前橋町13-12 TEL027-255-6000

(4) ふれるほとけ展

異分野の表現者が、手触り・音・匂い・行為などを通じて「ほとけ」にふれる作品展

プレスリリース
PRESS RELEASE
2024/12/6

アーツ前橋
ARTS MAEBASHI

- 【主催】株式会社ヤマト
ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会
- 【会期】2025年3月3日(月)～3月21日(金) ※日祝休み
- 【会場】株式会社ヤマト 本社1階ギャラリーホール
群馬県前橋市古市町118 TEL 027-290-1800 (代)

※ぐんまインクルーシブアート環境創造プロジェクト実行委員会とは

アートを通じてだれもが排除されることのないインクルーシブ(違いを認め合う)な社会を目指す活動を行っている。これまで、地元企業や大学、点字図書館や美術館などと協力しながら、展覧会や演奏会、講演会、ワークショップなど開催している。

【所属団体】朝日印刷工業(株)、(株)ジズ、(株)ヤマト、国立大学法人 群馬大学、アーツ前橋、群馬県立近代美術館、群馬県立館林美術館、富岡市立美術博物館・福沢一郎記念館、中之条ビエンナーレ、こ・ふぁん(群馬県障害者芸術文化活動支援センター)、(一社)メノキ

※上記連携企画へのお問合せは下記までお願いいたします。

TEL & FAX : 0274-67-5992 (事務局)

080-6645-1779 (広報担当: 福西)

URL : <https://inclusive-art.com>

E mail : info@inclusive-art.com